

ゴールデンウィークを有意義に過ごすために～保護者の皆様へ～

令和6年4月26日
加須市立昭和中学校

まもなくゴールデンウィークが始まります。この休みを有意義に過ごし、心身をリフレッシュすることで、その後の自己の飛躍の活力にしたいものです。しかし、自分の自由な時間が増えることは、気のゆるみから、問題行動や非行におちいりやすい時期でもあります。

子どもに、自ら正しい判断のもとに行動できる力を身に付けさせることは、教師、親、地域の役目であり、その連携も欠かすことはできません。今一度、学校生活を充実させるためにも、連休の前に、まず生徒・保護者で休み中の過ごし方について話し合ってください。また例年、休み明けに欠席してしまう生徒が見受けられます。連休で生活のリズムを崩し、その後欠席が続くことがないように、御家庭でも御指導ください。

連休中には、全国的に青少年が関わる暴行、恐喝、窃盗（万引き）事件等が起りやすい傾向があります。このような実状を受け止め、家庭と地域が協力し、子どもたちの健全育成に取り組まなければなりません。よろしく願いいたします。

1 生徒の健全育成を積極的にすすめるために

(1) 規律ある家庭生活

- 毎日、学習する習慣を身に付けさせる。
- 部活動に積極的に参加させる。
(詳しくは各部活動の計画を参照)
- 子どもの生活のリズムを崩さない。
- 小遣いは、与え過ぎないようにし、使いみちは報告させる。

(2) 外出について (外出については特に注意をしてください。)

- 友だちの家に泊まることは絶対に許可しない。
(友だちを泊めない。親同士で許可しない。)
- 子どもだけの遠出は禁止させる。
- ゲームセンター、カラオケボックス等での恐喝事件なども起きていますので、生徒だけで立ち入る際は十分に注意させる。

◎外出の時、必ず確認していただきたいこと◎

「どこへ」「だれと」「何しに(目的)」「
「何で(乗り物)」「帰宅時間は」「
「服装は中学生らしいか」

等についてきちんと把握をお願いします。



2 生活の変化には注意を払う

思春期の子どもは、色々なものに興味や関心を高くもつ年頃です。それゆえに、時として生活の様子に変化が見て取れることがあります。そういった際には、声掛けをしていただくとともに、積極的にコミュニケーションをとりながら見守りをお願いします。

以下のような点を、そのポイントとして御確認ください。

<変化のポイントとして>

- 無断外泊や夜遊びをする。
- 言葉遣い（乱暴・隠語・無言）が急に変化する。
- 必要以上に服装を気にしたり、着こなしがだらしなくなったりする。
- 電話などに過度に敏感になり、保護者に紹介できない友だちができる。
- 携帯電話（スマホ）等の使用時間が増え、依存する。
- 金銭を強くねだり、お金の使い方が荒くなる。
- 見慣れない物を隠している。
- 雑誌や週刊誌に、必要以上に興味をもつ。

3 楽しく有意義なゴールデンウィークにするために

(1) 事故防止に努める

- 河川での水泳は絶対禁止とする。
- 交通法規を守る。自転車の二人乗りをさせない。ヘルメットを着用させる。
- 事故発生の際は、すぐに警察や消防に通報するとともに、学校または担任へ連絡してください。

(2) 携帯電話等の使い方の再確認をする

- フィルタリングにより必要のないサイトには入れないようにする。
- LINE等のSNSによる誹謗中傷はさせない。また、特定の個人に関する情報を無責任に掲載しない。
- 使用にあたっての家庭内での約束事を決め、守らせる。
- SNSを通じた犯罪等に巻き込まないようにする。

※事件、事故等が発生した場合は、警察等、関係機関に連絡をお願いします。

休業中は学校への電話連絡が留守電対応になっています。

tetoru（テトル）による部活動の欠席報告をお願いします。

加須警察	TEL	62-0110
昭和中学校	TEL	61-0300